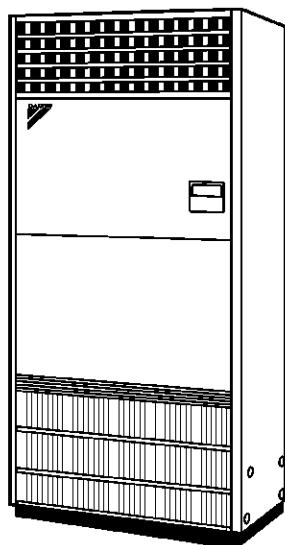




ダイキンエアコン
スカイエア



室内ユニット

新冷媒シリーズ(R410A)

FVP224A
FVP280A

FVP224CB
FVP280CB

●このたびはダイキンエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。

●この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。

正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。

お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。

●この取扱説明書は室内ユニット専用ですので、室外ユニット付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。保証書はお買上げの販売店からお受取りのうえ、大切に保管してください。

取扱説明書

空冷ヒートポンプエアコン
《セパレート形》

床置形

ご使用の前に

安全について

必ず守ってください	1
各部の名前と働き	4
コントロールパネル各部の名前と働き	5

運転について

運転のしかた

冷房・暖房・自動・送風運転のしかた	7
マイコンドライ運転のしかた	9
風向調節のしかた	10
タイマー運転のしかた	11
複数台同時運転の場合	13
上手な使いかた	14

ご使用の前に

運転について

お手入れについて

お手入れについて

お手入れのしかた

日常のお手入れ	15
シーズン始め・終わりのお手入れ	16

知っておいてください

調子がおかしいときは	17
別売品について	20
製品の種類と運転音	20
アフターサービスと保証について	21
お客様ご相談窓口	裏表紙

知っておいてください

上手に使って上手に節電

安全について

必ず守ってください

ご使用の前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください

- ここに示した注意事項は、次の2種類に分類しています。

いずれも安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守ってください。



誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。



誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性があるもの。
状況によっては重大な結果に結び付く可能性もあります。

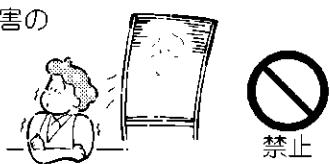
- 本文中の絵表示は、次のような意味を表わしています。

	絶対にしないでください。		必ず指示どおりに行ってください。		必ずアース工事をしてください。
	絶対にぬれた手で触れないでください。		絶対に水にぬらさないでください。		

！警告 使用上の注意事項

- 長時間冷・温風を体に直接当てる、
冷やし過ぎ・暖め過ぎをしない

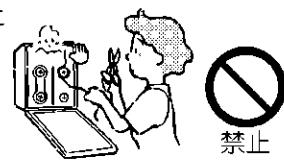
体調悪化・健康障害の
原因になります。



禁止

- ヒューズ付負荷開閉器の場合、
正しい容量のヒューズ以外は使用しない

針金などを使用すると
故障や火災の原因に
なります。



禁止

- 運転中、吸入口・吹出口や
風向羽根に指や棒などを入れない

ファンが高速で回転しており、
けがの原因になります。



禁止

- 分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

- 冷媒がもれたら火気厳禁

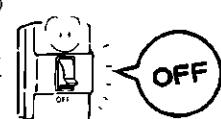
エアコンに使用されている冷媒は安全で、
通常もれることはございませんが、
万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・
ストーブ・コンロなどの火気に触ると
有毒ガスが発生する原因になります。
燃焼器具などの火気を消して
部屋の換気を行い、
お買上げの販売店にご連絡ください。
冷媒もれの修理の場合は、
もれ箇所の修理が確実に
行われたことをサービスマンに
確認の上、運転してください。



禁止

- 異常時(こげ臭いなど)は、
運転を停止して電源をしゃ断する

異常のまま運転を続けると、
故障や感電・火災の
原因になります。
お買上げの販売店に
ご連絡ください。



- 洪水・台風など天災でエアコンが
水没したときは、お買上げの販売店に
相談する

運転をすると、故障や感電・
火災などの原因になります。



! 注意 使用上の注意事項

●ほかの目的に使用しない

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など
特殊用途には
使用しないでください。
品質低下の原因に
なることがあります。



禁止

●室外ユニットの吹出口を取り外さない

ファンが露出し、
けがの原因に
なることがあります。



禁止

●室内ユニットの下にぬれて困るものは置かない

湿度が80%以上の場合や
ドレン出口が詰まっている、
またエアフィルターが
汚れている場合には、
露が落ちることがあります。



禁止

●エアコンの風が直接当たるところで
燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼の
原因になることがあります。



禁止

●室外ユニットの上に乗ったり
物を載せたりしない

落下・転倒などにより、けがの
原因になることがあります。



禁止

●可燃性スプレーを近くに置いたり
吹き付けたりしない

引火のおそれが
あります。



禁止

●動植物に風を直接当てない

動植物に悪影響を
およぼす原因に
なることがあります。



禁止

●室内外ユニットの吸込口や
アルミフィンにさわらない

けがの原因になることがあります。



禁止

●コントロールパネル内部には絶対に触れない

前面パネルを外さないでください。
内部に手を触ると感電や故障の
原因になることがあります。
内部の点検調整はお買上げの販売店に
ご依頼ください。



禁止

●電源ブレーカーによるエアコンの
運転や停止をしない

火災や水もれの原因になることがあります。
また、停電補償が有効に設定されている
場合、ファンが突然回り、
けがの原因になることがあります。



禁止

●ぬれた手で操作しない

感電の原因になることがあります。



ぬれ手禁止

●エアコンを水洗いしない

感電や発火の原因に
なることがあります。



水ぬれ禁止

●ユニットの上に花瓶など水の入った容器を
載せない

内部に浸水して電気絶縁が劣化し、
感電や火災の原因に
なることがあります。



水ぬれ禁止

●ほかの燃焼器具と併用の際は、
こまめに換気をする

換気が不十分な場合は、
酸素不足の原因に
なることがあります。



●長期間使用で据付台などが

傷んでいないか注意する

傷んだ状態で放置すると
ユニットの落下・転倒につながり、
けがの原因になることがあります。



●清掃時は必ず運転を停止し、
電源をしゃ断する

感電やけがの原因に
なることがあります。



●室内ユニット内部の洗浄は

販売店に相談する

誤った方法で洗浄を行うと、樹脂部分が
破損したり水もれなどの故障や
感電の原因になることがあります。



●室外ユニットの周辺に物を置いたり、
落ち葉がたまらないようにする

落ち葉などがあると、小動物が
侵入して、内部の電気部品に
触れると、故障や発煙・発火の
原因になることがあります。



■ ! 警告 据付上の注意事項 ■

●据付工事は、自分でしない

自分で工事をされ、不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●別売品の取付けは、自分でしない

別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。

自分で取付けをされ不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。

お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●アース工事をする

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電や火災の原因になります。



●漏電しゃ断器を取り付ける

取り付けられていないと、感電や火災の原因になります。



●冷媒もれ対策は、販売店に相談する

万一冷媒がもれて限界濃度を超えると、酸欠事故の原因になります。

小部屋に据え付ける場合は、冷媒がもれても限界濃度を超えないように対策する必要があります。



■ ! 注意 据付上の注意事項 ■

●可燃性ガスのもれるおそれのあるところへは設置しない

万ガスがもれてユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。



禁止

●コントロールパネルに水のかかるおそれのある場所には設置しない

水が機器の内部に入ると、感電のおそれがあるほか、内部の電子部品が故障する原因になることがあります。



水ぬれ禁止

●ドレン配管は確実に排水するよう施工する

不確実な場合は、水もれなどの原因になることがあります。



■ 据付場所について ■

●まわりに障害物のない風通しの良いところに設置されていますか？

●次のような場所では使用しないでください。

- a. 切削油など鉱物油の立ち込めるところ
- b. 海浜地区など塩分の多いところ
- c. 温泉地帯など硫化ガスのあるところ
- d. 工場など電圧変動の多いところ
- e. 車両・船舶への搭載など
- f. 調理場など油の飛沫や蒸気の多いところ
- g. 電磁波を発生する機械のあるところ
- h. 酸・アルカリ性蒸気の立ち込めるところ

●防雪対策されていますか？

防雪フードなど、詳細はお買上げの販売店へご相談ください。

■ 電気工事について ■

●電気工事・D種接地工事の施工には資格が必要です。

お買上げの販売店に依頼し、ご自分ではなさらないでください。

●エアコン専用の回路をご使用ですか？

■ 運転音にもご配慮を ■

●次のような場所を選んでいますか？

- a. エアコンの重量に十分耐え、運転音や振動が増大しないような場所
- b. 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所

●室外ユニットの吹出口近くに障害物がありますか？

機能低下や運転音増大のもとになります。

●使用中に異常音がする場合はお買上げの販売店にご相談ください。

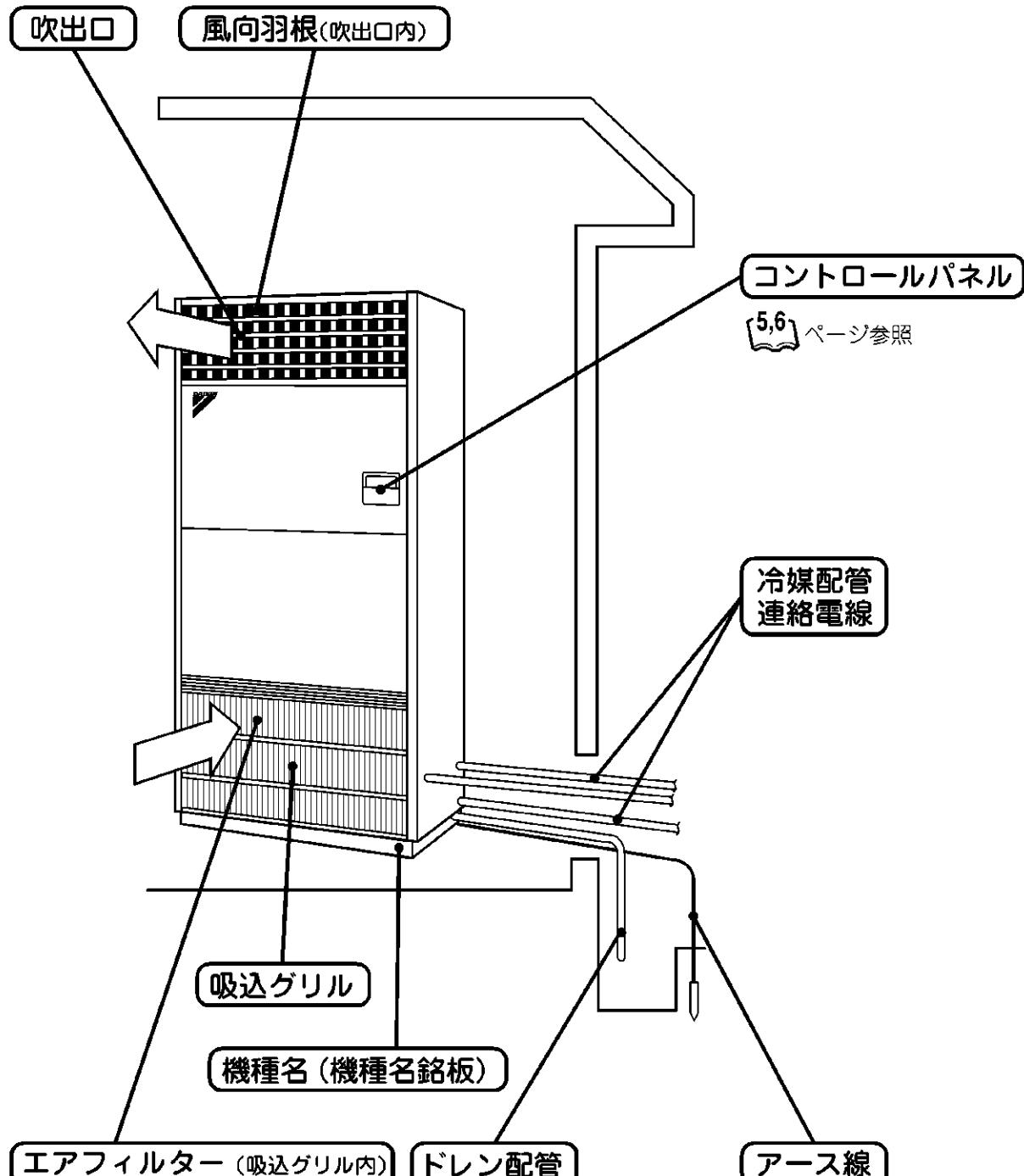
■ ドレン配管の排水について ■

●ドレン配管は確実に排水するよう施工されていますか？

冷房運転時、ドレン配管から排水されていない場合は、ドレン配管内でゴミ・ホコリなどがつまり、室内ユニットから水がもれる原因になります。

運転を停止して、お買上げの販売店にご相談ください。

各部の名前と働き



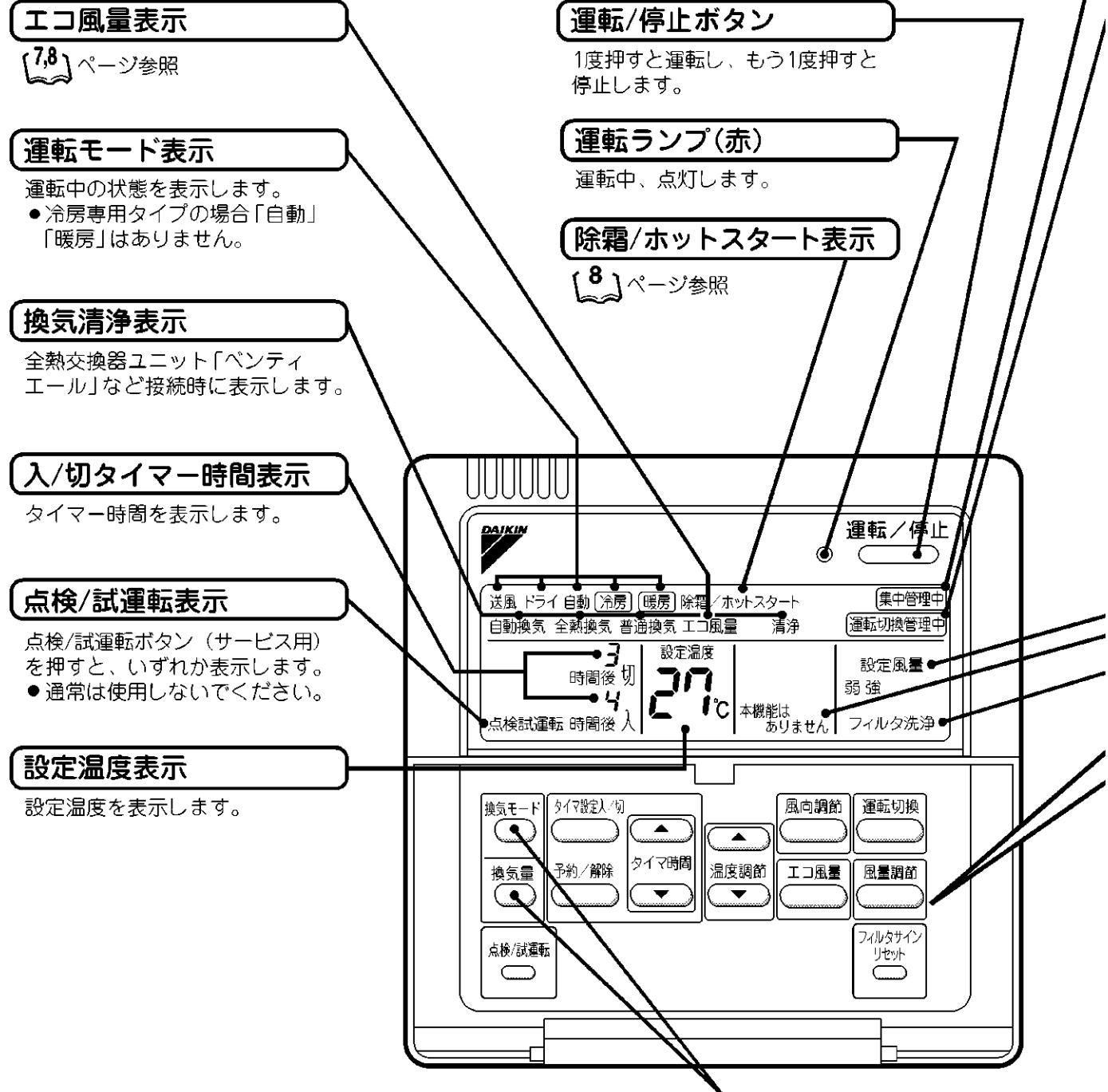
お手入れのしかたは
15 ページをご覧ください。

万一の感電・火災防止のため
室内ユニットから大地へ
電気を逃がす線です。

この使用の前に

コントロールパネル各部の名前と働き

●室内ユニットにより装備している機能が異なります。装備されていない機能のボタン(本文中に記載のないボタン)を操作した場合には、「本機能はありません」が表示されます。
機能(ボタン)の詳しい内容については、お買上げの販売店に確認してください。



全熱交換器ユニット「ベンティエール」など接続時に使用します。詳しくは全熱交換器ユニットの取扱説明書を参照してください。

表示部

(上の表示は説明のため、すべてを表示しています。)
実際の運転時とは異なります。

集中管理中表示

集中制御機器(別売品)で管理され、コントロールパネルからの操作が禁止されている時に表示します。

お願い

- コントロールパネルは直射日光のあたる場所には設置しないでください。
液晶表示部が変色し表示できなくなることがあります。
- コントロールパネルのボタンを先のとがったもので押さないでください。
破損し、故障の原因になることがあります。

運転切換管理中表示

この表示のあるコントロールパネルは「冷房」「暖房」「自動」「ドライ」の切換えができません。

風量表示

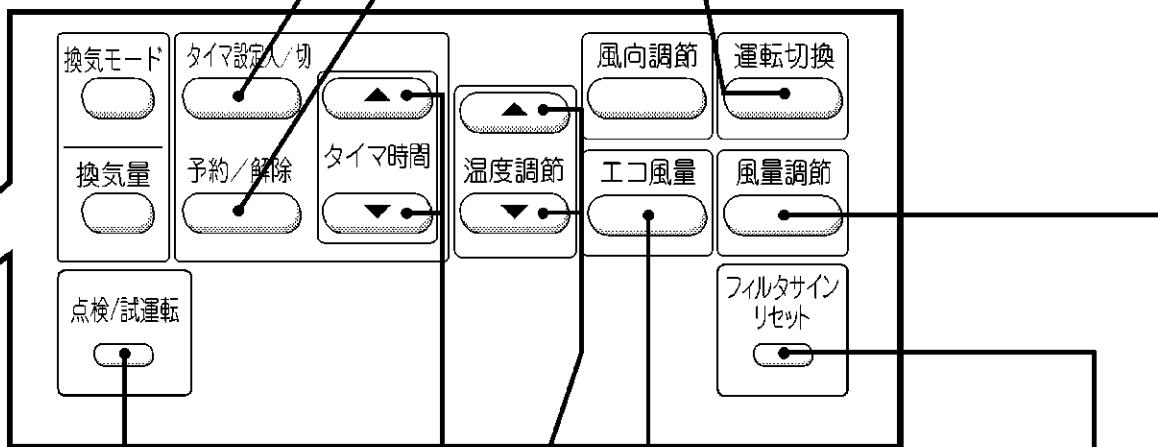
設定した風量を表示します。

機能なし表示

- 操作ボタンを押してもその機能が室内ユニットに装備されていない場合には「本機能はありません」と数秒間表示が出ることがあります。
- 複数台同時運転の場合
「本機能はありません」表示はすべての室内ユニットにその機能が装備されていないときに限り表示されます。
1台でもその機能を装備した機種があれば表示されません。

フィルター洗浄表示

15 ページ参照



点検/試運転ボタン(サービス用)

点検または試運転時に押します。
●通常は使用しないでください。

タイマー時間ボタン

タイマー時間の設定のときに押します。
11,12 ページ参照

温度調節ボタン

温度の設定のときに押します。
8 ページ参照

タイマー設定入/切ボタン

11,12 ページ参照

予約/解除ボタン

11,12 ページ参照

風量調節ボタン

このボタンを押すごとに「弱」「強」の2段階の調節ができます。

運転切換ボタン

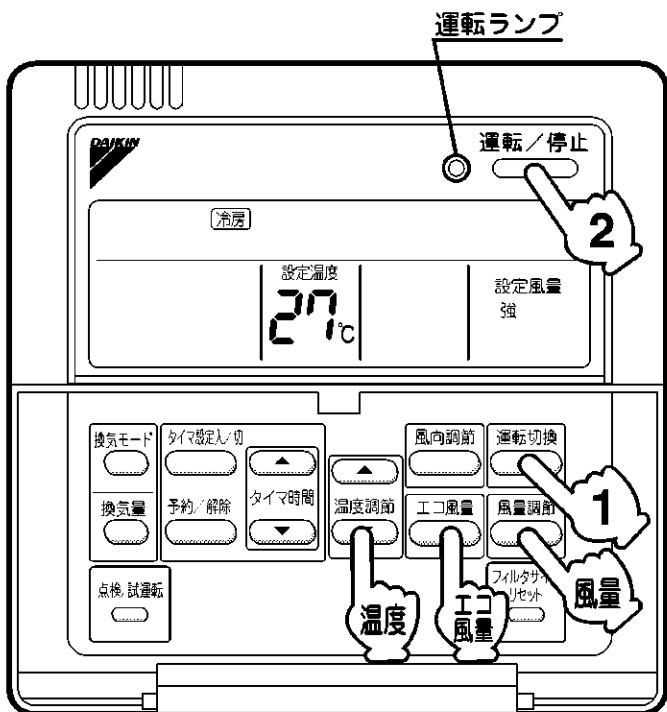
運転モード(「冷房」「暖房」「自動」「送風」「ドライ」)を切り換えるときに押します。

(上の図はふたを開けた状態を)
示しています。

操作部

運転のしかた

冷房・暖房・自動・送風運転のしかた



- 準備**
- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。
 - シーズン中は電源をしゃ断しないでください。始動を円滑にするためです。
- 1** 運転切換を数回押し、「冷房」「暖房」「自動」「送風」のうちご希望の運転に切り替えます。
- 2** 運転/停止を押します。運転ランプ(赤)が点灯し、運転を開始します。

• 上の表示は冷房運転の場合です。

運転の内容と働き

冷房

おすすめ設定温度は、26~28°Cです。

自動(冷暖自動)

- 運転中、ある室内温度を境に自動で
冷房運転 ⇔ 暖房運転が切り換わります。
- 設定温度は変更できますが、運転内容が切り換わると
自動で設定温度も変更します。
(室温を一定に保つ運転ではありません。)
「自動冷房」→「自動暖房」時は5°C設定温度が
下がります。
「自動暖房」→「自動冷房」時は5°C設定温度が
上がります。
- 「自動」運転にすると設定温度に対して体感温度の補正を行って、年間を通じて快適さを保ちながらさらに省エネ運転ができます。

暖房

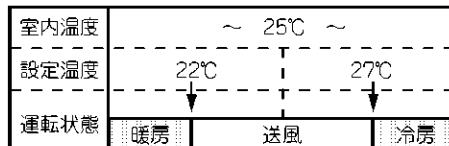
おすすめ設定温度は、18~23°Cです。

送風

室内の空気を循環させます。

例

「自動冷房」で27°Cにセットされた状態から、
室内温度が下がり25°C以下になると「自動暖房」に
切り換わります。
その時、設定温度は22°Cに変更され、さらに
室内温度が下がり22°C以下になったところで
暖房運転が始まります。
暖房→冷房の時も同様になります。



エコ風量

室内ユニットの風量を自動で設定し、室外ユニットの運転をセーブして、省エネ運転を行います。
(マイコンドライ運転の場合は、この設定はできません。)

温度・風量・エコ風量の設定

温度

温度調節を押します。
「▲」を押すごとに1℃ずつ上がります。
「▼」を押すごとに1℃ずつ下がります。

- 送風運転の場合は設定できません。

風量

風量調節を押し、
「弱」「強」のうちご希望の運転に
切り換えます。

- 機械保護のため、自動で風量をコントロール
することがあります。
- 室温に応じて、自動で風量を変更することが
あります。
また、ファンが停止する場合もありますが、
異常ではありません。
- 風量の切換完了までに時間がかかる場合が
ありますが、異常ではありません。

エコ風量

エコ風量を押します。
「エコ風量」表示が点灯し、
エコ風量運転を開始します。
解除するときは、もう一度エコ風量
を押すか、風量調節を押します。
「エコ風量」表示が消灯します。

- 送風運転の場合は設定できません。

使用条件

下記以外の使用条件で長時間運転すると安全装置が働き、
運転しないことや室内ユニットから露が落ちる場合が
あります。

運転モード	タイプ	使用条件(室内ユニット吸込空気)	
		温 度	湿 度
冷房	冷暖房兼用 冷房専用	21~32°C	80%以下
暖房	冷暖房兼用	15~27°C	—
自動	冷暖房兼用 暖房	21~32°C 15~27°C	80%以下 —

停止

もう一度運転/停止を押します。
運転ランプが消灯し、運転を停止します。

- 暖房運転の場合、停止後に室内ユニット内の
熱を取り去るため約1分間は送風運転します。

お願い

- 運転停止後、すぐに電源をしゃ断しないでください。
ドレン排出装置の残留運転が終わるまで
必ず5分以上待ってください。
水もれや故障の原因になることがあります。

運転について

暖房運転の特性

運転開始について

- 一般的に暖房運転の場合、冷房運転と比べ設定温度になるまで時間がかかります。
タイマー運転を活用した事前の運転開始をおすすめします。

暖房能力の低下や冷風が吹き出すのを防ぐために次の運転を行います。

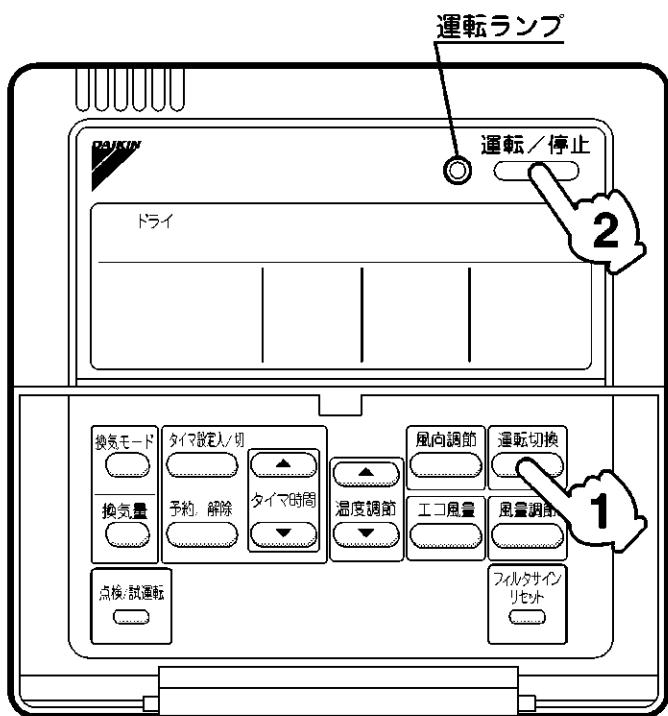
除霜運転

- 室外ユニットに霜が付くと暖房能力が下がるので自動で除霜運転に
切り換わります。
- 温風が止まり、コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」が表示されます。
- 約6~8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。

外気温度と暖房能力 について

- 外気温度が下がるにつれて暖房能力が低下します。
このような場合はほかの暖房器具と併用してお使いください。
(燃焼器具と併用の際は、こまめに換気してください。)
エアコンの風が直接あたるところで燃焼器具を使わないでください。
- お部屋全体を暖める温風循環方式なので、運転を開始してから暖まるまで、
しばらく時間がかかります。
エアコン内部の温度がある程度高くなるまでは、室内ファンは自動で
微風運転になります。
- 温風が天井にこもり、足下が寒いときは、サーチュレータ(室内循環用ファン)
のご使用をおすすめします。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

マイコンドライ運転のしかた



準備

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。
- シーズン中は電源をしゃ断しないでください。
始動を円滑にするためです。

1

運転切換を数回押し、「ドライ」に切り替えます。

2

運転/停止を押します。
運転ランプ(赤)が点灯し、運転を開始します。

停止

もう1度運転/停止を押します。
運転ランプが消灯し、運転を停止します。

お願い

- 運転停止後、すぐに電源をしゃ断しないでください。
ドレン排出装置の残留運転が終わるまで必ず5分以上待ってください。
水もれや故障の原因になることがあります。

運転の内容と働き

マイコンドライ

マイコンドライとは、冷え過ぎを防止するために室温をできるだけ下げないよう、弱めの冷房運転と停止を繰り返して湿気を取る機能です。

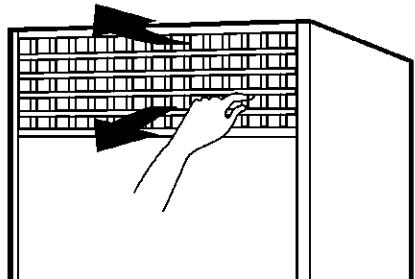


マイコンドライ運転について

- 温度と風量はマイコンが自動でコントロールするので、運転中はコントロールパネルでの設定はできません。
- 室温が20°C以下のときは運転しません。
- 湿度の設定はできません。

風向調節のしかた

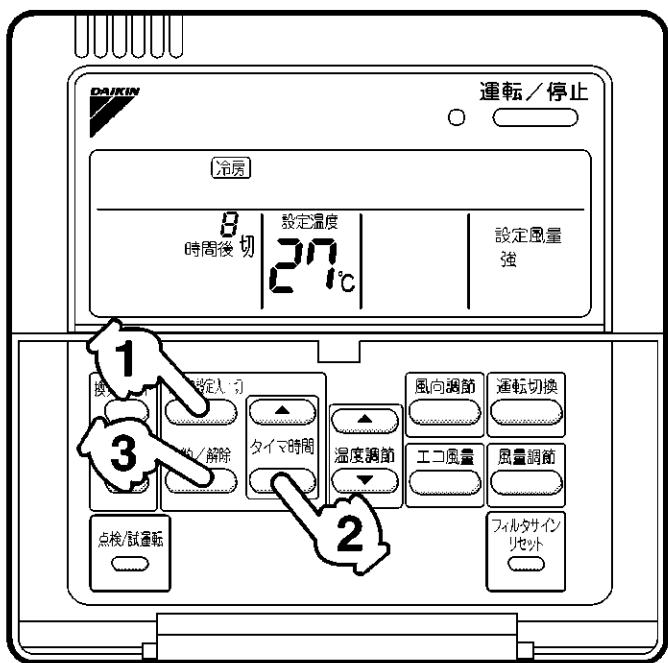
上下の調節



- 吹出グリルを1枚ずつ風を出したい方向に向けてください。
冷風はやや上向きに、温風はやや下向きに吹き出るようにすると、
効果が上がります。

運転について

タイマー運転のしかた



- 上の表示は「8時間後 切」の場合です。

1 タイマー設定入/切を押し、「時間後 切」か「時間後 入」を選びます。

押すごとに表示が、

「表示なし」→
「時間後 切」→「時間後 入」

と切り換わります。

「時間後 切」または「時間後 入」が点滅します。

2

タイマー時間

を押し、時間を設定します。

「▲」を押すごとに1時間ずつ進みます。

「▼」を押すごとに1時間ずつ戻ります。

- 最大72時間まで設定できます。

3

予約/解除

を押します。

これで予約完了です。

「時間後 入」か「時間後 切」が点滅から点灯に変わります。

- 予約が済むと時間表示部に残り時間を表示します。

取り
消し

もう一度予約/解除

を押します。

タイマー運転を取り消したいときは

運転の内容と働き

ご希望の時間運転後停止させたいときは

時間後 切

例 時間を「8」にあわせると

「8時間後 切」と表示されます。

予約完了から8時間後に運転を停止します。
(注)運転停止後予約は解除され、表示が消えます。

ご希望の時間経過後運転を開始させたいときは

時間後 入

例 時間を「8」にあわせると

「8時間後 入」と表示されます。

予約完了から8時間後に運転を開始します。
(注)運転開始後予約は解除され、表示が消えます。

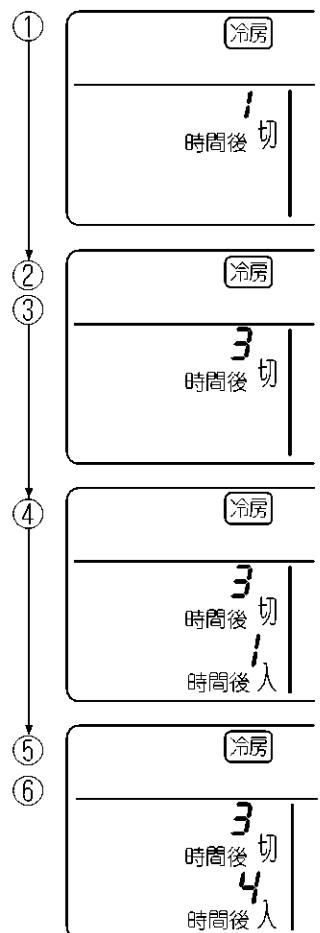
「時間後 切」と「時間後 入」を同時に予約したいときは

- 下の例を参照して操作してください。

例 3時間後に停止し、その1時間後に運転する場合

↓
「時間後 切」と「4時間後 入」とを設定します。

- ① タイマー設定入/切を押し、「時間後 切」を選びます。
(「時間後 切」が点滅します。)
- ② タイマー時間 を押し、時間を「3」に設定します。
- ③ 予約/解除 を押します。
「3時間後 切」が設定されます。
(「3時間後 切」が点灯に変わります。)
- ④ 次に タイマー設定入/切 を押し、「時間後 入」を選びます。
(「時間後 入」が点滅します。)
- ⑤ タイマー時間 を押し、時間を「4」に設定します。
- ⑥ 予約/解除 を押します。
「4時間後 入」が設定されます。
(「4時間後 入」が点灯に変わります。)
これで同時予約完了です。



「時間後 切」「時間後 入」を同時に予約した場合

- 予約完了したときから同時に残り時間をカウントし、表示します。

例 「3時間後 切」「4時間後 入」予約します。

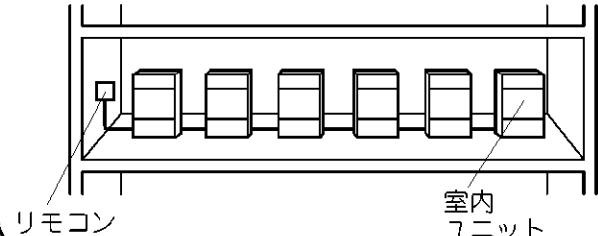
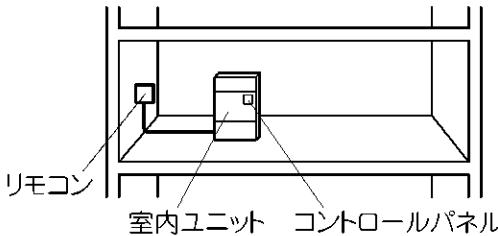
3時間後に運転を停止します。
停止した1時間後から運転を開始します。

運転開始後予約は解除されます。



複数台同時運転の場合

複数台の室内ユニットを同時に運転できるシステムになっている場合

1つのリモコンでグループ制御	2リモコン制御
<ul style="list-style-type: none">1つのリモコンで最大16台まで運転、操作できます。すべての室内ユニットが同じ設定となります。 	<p>2つのリモコン(室内ユニットのコントロールパネルと別途追加したリモコン)で1台(グループ制御の場合は1グループ)の室内ユニットを運転操作できます。</p> 

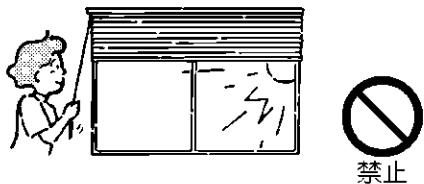
お願い

- グループ制御、2リモコン制御の組合せや設定、変更する場合はご自分でなさらずに、必ずお買上げの販売店にご相談ください。

上手な使いかた

●冷房中は直射日光を入れない

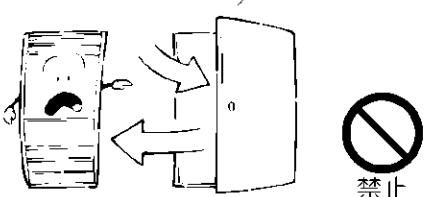
窓にはカーテンかブラインドをつけてください。



禁止

●ドアや窓を開けたままにしない

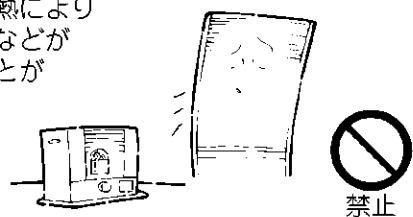
運転効率が悪くなります。



禁止

●室内ユニットのそばでほかの暖房器具を使わない

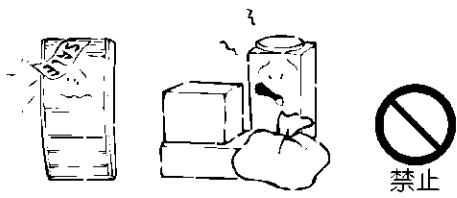
暖房器具の熱により吸込グリルなどが変形することがあります。



禁止

●吹出口・吸入口の近くにものを置かない

能力が低下、または運転が停止することがあります。



禁止

●冷やし過ぎ、暖め過ぎに注意する

電気のムダ使いになります。



!

●エアフィルターはこまめに清掃する

汚れたまま運転すると能力の低下、または故障の原因になることがあります。

15 ページ参照



●テレビ・ラジオ・ステレオなどは室内ユニットやリモコンから1m以上離す

映像が乱れたり、雑音が入ることがあります。



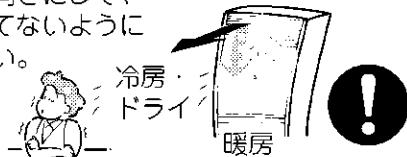
●長時間使用しないときは電源をしゃ断する

電源が入っていると、数ワット～数十ワットの電力(※)を消費するためです。ただし、機械保護のため、再運転するときは必ず6時間以上前に電源を入れてください。



●風向調節を上手に使う

冷たい空気は下に、暖かい空気は上にたまります。風向は、冷房・ドライ時は水平に、暖房時は下向きにして、体に直接当てないようにしてください。



●タイマー運転を有効に使う

室温が設定温度になるまで時間がかかります。タイマー運転を活用し、事前に運転を開始してください。



※停止中の消費電力は、室外ユニットの型式などにより異なります。

運転について

お手入れのしかた

！注意

●エアコンを水洗いしない

感電や発火の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

●清掃時は必ず運転を停止し電源を しゃ断する

感電やけがの原因になることがあります。



日常のお手入れ

エアフィルターの清掃のしかた

コントロールパネルまたはリモコンに
「フィルター洗浄」が表示されたら、
清掃してください。

- 一定時間運転すると表示します。

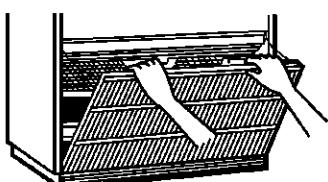
- お願い
- 表示されるまでの時間を変更することができます。
汚れの多いところでご使用になる場合は
お買上げの販売店へご依頼ください。

汚れ	表示されるまでの時間
標準	200時間(1ヶ月相当)
多い場合	100時間(2週間相当)

- 汚れがとれなくなりましたら
エアフィルターを交換してください。
(交換用エアフィルターは別売品です。)

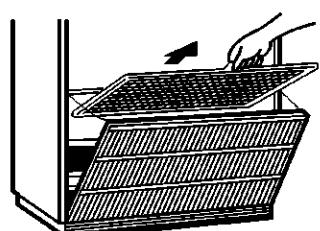
1. 吸込グリルを開けます。

とってを持って、手前に引いてください。
吸込グリルと本体をつないでいる鎖が
取り付けられているか確認してください。



2. エアフィルターを取り出します。

ゆっくり引いてください。



3. 清掃します。

汚れは電気掃除機、または水洗いで
清掃してください。

汚れがひどい場合、
柔らかいブラシや
中性洗剤を使って
洗ってください。



- お願い
- 50°C以上のお湯で洗わないでください。
変色や変形の原因になることがあります。
 - 火であぶらないでください。
燃える原因になります。

4. エアフィルターを取り付けます。

フィルターレールにフィルターを差しこんで
ください。

5. 吸込グリルを閉めます。

1と逆の手順で閉めてください。

6. コントロールパネルの フィルターサインリセットを 押します。

「フィルター洗浄」表示が消えます。

吸込グリル・吹出口・外装・コントロールパネルの清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは、水でうすめた中性洗剤にひたしてよく絞った布でふきとった後、からぶきしてください。

お願い

- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 50°C以上のお湯を使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。

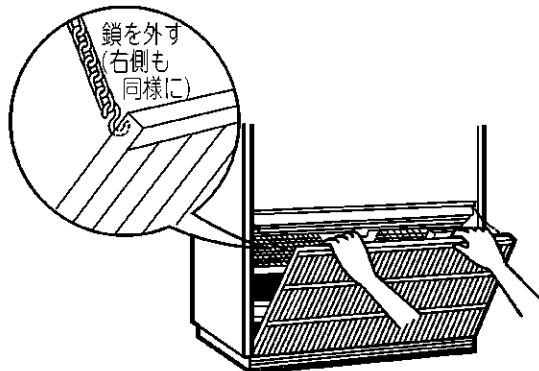
ドレンパンの清掃のしかた

シーズン終わりには必ず清掃してください。

- ドレンパンのドレン出口が詰まると、室内から取り除いた水分があふれ、室内ユニットから水がもれることがあります。

1. 吸込グリルを取り外します。

吸込グリルを開け、鎖(2本)を外してください。

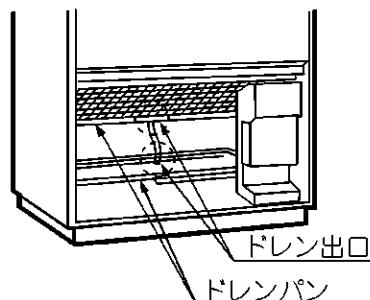


2. 清掃します。

ドレンパンやドレン出口に付着しているホコリやゴミをぬれた布でふいてください。

お願い

- 清掃時、熱交換器のフィンに触れて、けがをしないようにご注意ください。



3. 吸込グリルを取り付けます。

1と逆の手順で、鎖(2本)を取り付け、吸込グリルを閉めてください。

シーズン始め・終わりのお手入れ

シーズン始め

確認してください。

- 室内・室外ユニットの吸入口や吹出口をふさいでいませんか？
障害物がある場合は取り除いてください。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
清掃のしかたは [15,16](#) ページ参照

電源を入れてください。

- 電源が入れば、コントロールパネル表示部の文字が表示されます。
(機械保護のため、運転を開始する
6時間以上前に電源を入れてください。
始動を円滑にするためです。)

シーズン終わり

晴れた日に半日ほど送風運転をし、内部をよく乾燥させてください。

電源をしゃ断してください。

- 電源が入っているときは、数ワット～数十ワットの電力を消費します。
節電のためにも電源をしゃ断してください。
- 電源がしゃ断されると、コントロールパネル表示部の文字が消えます。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
清掃のしかたは [15,16](#) ページ参照

お手入れについて

調子がおかしいときは

次の場合は、故障ではありません。

症状	原因
運転しない	停止後、すぐに再運転したとき
	温度調節ボタンを押して、すぐ元に戻したとき
	コントロールパネルに[集中管理中]が表示され、操作ボタンを押すと表示が数秒間点滅するとき
	電源を入れた直後
	室外ユニットが停止
ときどき止まる	コントロールパネルに「U4」「U5」と表示され、停止するが数分で運転を再開する
風量が設定どおりにならない	風量調節ボタンを押しても風量が変わらない
白い霧が出る	冷房時、湿度が高いとき (油分やホコリの多い場所)
	除霜運転中および除霜終了後、暖房運転に切り換わったとき
音が出る	運転開始・停止直後、除霜開始・停止直後の「シュー」という音
	運転中や停止後の「シャー」「ジュルジュル」というかすかな連続音
	運転中と運転停止後の「ピシピシ」というキシミ音
ホコリが出る	長時間運転停止後、ふたたび運転を始めるとき
ニオイが出る	運転中
コントロールパネルに「♪♪」と液晶表示が出る	電源を入れた直後
よく冷えない	マイコンドライ運転中

※1 室内ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですので販売店にご相談ください。

※2 冷房運転中に取り除かれた室内の水分を排出します。

[9] ページ参照

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
全然運転しない	電源ヒューズが切れていませんか？	電源をしゃ断してください。
	電源ブレーカーがしゃ断されていませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ●電源ブレーカーのとってがOFF位置の場合は、電源を入れてください。 ●電源ブレーカーのとってがトリップ位置の場合は、電源を入れないでください。 (販売店にご連絡ください。)
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
運転すると すぐに止まる	室内・室外ユニットの吸入口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターの清掃を。 15 ページ参照
	吹出口を閉めすぎていませんか？	風が十分出るよう吹出グリルを調節してください。
よく冷えない、 よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸入口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターの清掃を。 15 ページ参照
	設定温度は適正ですか？	
	設定風量が「弱」になっていませんか？	適正な温度・風量・吹出風向に設定してください。
	風の吹出方向は適正ですか？	
	窓や扉が開いていませんか？	しっかり閉めてください。
	直射日光が入っていませんか？	窓にカーテン・ブラインドをつけてください。
	在室人員が多すぎませんか？	
	室内に熱源(OA機器など)が多くありませんか？	—

以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、お買上げの販売店にご連絡ください。

このとき、症状と機種名（保証書または底フレームに取り付けている機種名銘板(4 ページ参照)）をお知らせください。

知つておいてください

次の場合は販売店へご連絡ください。

！警告

- 異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源をしゃ断する

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。



症状	次の処置をしてから連絡を
電源ヒューズ・電源ブレーカー・漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する。	電源を入れないでください。
運転スイッチの作動が不確実。	電源をしゃ断してください。
エアコンから水がもれる。	運転を停止してください。
コントロールパネルの「運転ランプ」「点検表示」「ユニットNo.」が点滅・点灯し、「異常コード」が出る。	コントロールパネルの表示内容を連絡してください。

The diagram shows a control panel with the following labels:

- 運転ランプ (Operation Lamp)
- 点検表示 (Check Display)
- 異常コード (Fault Code)
- ユニットNo. (Unit No.)

Below the panel, it says: 「異常を検知した室内ユニットを表示」 (Displays the indoor unit where an abnormality was detected).

別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。
ご入用の際にはダイキン純正品をご指定ください。詳しくはお買上げの販売店にお問い合わせください。

⚠ 警告

●別売品の取付けは、自分でしない

別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。
ご自分で取付けをされ不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

超音波加湿器 室内を適当な湿度に保ち、快適な暖房運転ができます。
暖房用補助電気ヒーター 寒冷地域で効果的な暖房運転ができます。

製品の種類と運転音

機種		FVP224形	FVP280形
種類	機能	冷暖房兼用形	
	ユニット構成	分離形	
	凝縮器の冷却方式	空冷式	
	送風方式	直接吹出形	
	定格冷房能力(kW)	20.0	25.0
	定格ヒートポンプ暖房標準能力(kW)	22.4	28.0
	定格ヒートポンプ暖房低温能力(kW)	20.1	25.6
運転音(dB)	室内ユニット	強 52 弱 49	強 54 弱 50

(注) • 運転音はJIS B8616(日本工業規格)における数値です。
実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
• この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

知つておいてください

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

⚠警告

●分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水もれ・感電・
火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●冷媒がもれたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、
ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触ると有毒ガスが発生する原因になります。
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。冷媒もれの修理の
場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認のうえ、運転してください。



禁止

フロンについて

- 1) 地球温暖化防止のため、この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類を回収する必要があります。
- 2) 本機には以下に示す量のフロン類が使用されています。
 CO_2 16.4トンkg相当
- 3) 上記2)の数値は、本機が接続されている室外ユニットや接続室内ユニット台数、配管長などにより異なります。
システム全体での数値は、室外ユニットに表示されています。



この表示はエアコンに温暖化ガス
(フロン類)が封入されていることを、
ご認識いただくための表示です。

■修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- 機種名
- 製造番号と据付年月日 } 保証書に記載してあります。
- 故障状況 —— できるだけ詳しく
(コントロールパネルの表示内容もお知らせください。)
- ご住所・お名前・お電話番号

■無料修理保証期間経過後の修理について

お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切り後9年間保有しています。

■保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

■点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。

①ひんぱんな運転・停止のない、通常のご使用状態であること。

(機種により異なりますが、通常のご使用における運転・停止の回数は、6回／時間以下を目安としています。)

②製品の運転時間は、10時間／日、2500時間／年としています。

●表1. 「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間	バルブ(電磁弁、四方弁など)	1年	20,000時間
電動機 (ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など)		20,000時間	センサー (サーミスタ、圧力センサーなど)		5年
暖房用補助電気ヒーター		8年	ドレンパン(注3)		8年
プリント基板類		25,000時間	リモコンおよびスイッチ類		25,000時間
熱交換器		5年	ファン		室外:10年、室内:13年
膨張弁		20,000時間			

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。

また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

注3. ビル管理法の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。

注4. 「保全周期」および「交換周期」は、使用条件（運転時間が長い、発停ひん度が高いなど）や使用環境（高温、多湿など）がきびしくなると短縮する必要があります。

詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

■消耗部品の交換周期目安について

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●表2. 「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
エアフィルター	1年	5年	ヒューズ	1年	10年
平滑コンデンサ		10年	クランクケースヒーター		8年

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2. この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。

詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となることがありますのでご注意ください。

■移設および廃棄などについて

●転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。

●この製品を廃棄またはリサイクル（部品や材料の再利用）する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。

●この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。

いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

■ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問い合わせください。

保証書について

●この製品には保証書がついています。

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

保証期間…据付日から1年

詳しくは保証書をよくお読みください。

●保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

知
つ
て
お
い
て
く
だ
さ
い

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問合せは下記の【ご購入店】へご連絡ください。

ご購入店名	TEL	据付年月日	年	月	日
-------	-----	-------	---	---	---

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。
電話番号をよくお確かめのうえ、おかげ間違ひのないようにお願ひします。

コンタクトセンター (お客様総合窓口)

非通知設定の方は、最初に **186** をダイヤルしていただき、発信番号の通知をお願いしております。

 **0120-88-1081** (全国共通フリーダイヤル)
FAXでのお問合せは **0120-07-0881** (FAX専用フリーダイヤル)
<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。

対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問合せをお受けいたします。

(修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

1205

ダイキン工業株式会社

本 社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル
郵便番号 108-0075

3P104017-27Y M06A103D (1306) [FS]